

3

体験学習プログラム

訪問先の地域が抱える問題に触れるとともに、現地NPO/NGO等との交流を通して課題解決の取り組みなどを体験的に学ぶプログラムを行っています。

インドネシアの教育と環境を実感するスタディツアー

2025.2.20^{THU} - 27^{THU}

ねらい 海外のボランティア等に関心のある学生が貧困・福祉・環境問題など様々な課題を抱える国を訪れ、その現状に触れながら現地のNPO・NGOなどとの交流を通じて体験的に学ぶ。

内容

- ・経済発展途上のインドネシアを訪れ、その実情を教育と環境の観点から見て学び、考えました。
- ・国の今後の成長を支えるインドネシア大学生や子どもたちと交流したり、環境改善のための現地の活動に参加しました。
- ・現地訪問以外に、ツアーの学びを充実させるための事前学習や、帰国後には学びを言語化するための事後学習を行いました。

参加者の声 今までは日本のことしか見ていなかったけれど、インドネシアのことを知ることでさまざまな問題が世界全体で解決していかなければいけないことであると考えさせられました。様々な問題に対して自分には関係ないと思うのではなく、自分ごととして取り組みを行うことが必要であると思いました。

参加人数 4名

協力団体 公益社団法人アジア協会アジア友の会



フィリピンスタディツアー

2025.3.5^{WED} - 12^{WED}

ねらい 海外のボランティア等に関心のある学生が貧困・福祉・環境問題など様々な課題を抱える国を訪れ、その現状に触れながら現地のNPO・NGOなどとの交流を通じて体験的に学ぶ。

内容

- ・マニラ首都圏の貧困地区と農漁村ペレーズを訪問し、住民へのインタビューや子どもたちとの交流、フェアトレード商品生産体験等を行いました。
- ・戦後を生き抜いた人々のリアルなお話を聞き、戦争と貧困の繋がりについて学びました。
- ・現地訪問以外に、ツアーの学びを充実させるための事前学習や、帰国後には学びを言語化するための事後学習を行いました。

参加者の声 都市スラムでは普段から見ることができない街の様子や人々の普段の様子を見ることができたのが特に印象的でした。言葉は少し悪いかもしれませんが、いまにも崩れそうな家に普通に人が住んでいて、普通に日常があったことにすごく衝撃を受けました。

参加人数 5名

協力団体 認定NPO法人アクセス-共生社会をめざす地球市民の会



災害を学ぶスタディツアー ～東日本大震災から学ぶ、まちづくりと防災・減災in宮城県石巻市～

2024.12.25 WED - 28 SAT

ねらい 日本国内のさまざまな地域で、住民やNPO等との交流を通じて地域が抱える問題に触れると共に、ボランティア等の体験学習を通じてより深く社会について考えるきっかけとする。今回は災害を他人事ではなく、自分事として捉え、防災・減災について考えられるようになることを目指す。

内容

- ・宮城県石巻市を訪れ、東日本大震災について学ぶと共に被災地域の防災・減災への取り組みを学びました。
- ・震災関連施設の訪問、まちの復興や防災教育に取り組んできた方や団体からのお話、復興ガーデンの整備活動、復興公営住宅での清掃活動と交流等
- ・現地訪問以外に、ツアーの学びを充実させるための事前学習や、学びを言語化するための事後学習を行いました。

参加者の声 まずは、震災について詳しく知らない人、あまり向き合ってこなかった人などを中心に、今回得た学びを伝えたいです。知識があるのであれば、実際に現地に足を運んでもらうことの大切さを伝えたいです。私自身としては、今住んでいる京都市、伏見の防災についてもう一度調べてみようと思います。

参加人数 16名

協力団体

伝承交流施設 MEET門脇／震災遺構門脇小学校／震災遺構大川小学校／雄勝ローズファクトリーガーデン／のぞみ野第2町内会／「ウィーアーワン北上」佐藤氏／高橋頼雄氏



体験学習プログラム活動報告会

国内(災害を学ぶスタディツアー) 2025.1.17 FRI

海外(インドネシア/フィリピン) 2025.4.30 WED

ねらい 体験学習プログラムの参加者が訪問地域で学んだことや感じたことを自分の言葉で伝え、聴講者に現状を知ってもらうとともに、言語化することで自身の成長機会とする。

内容

- ①体験学習プログラムの意義／協力団体の紹介など
- ②今回の日程・訪問先の紹介
- ③参加学生からの報告
- ④会場からの質疑応答／関係者からのコメント

参加者の声 国内：今までは大きな地震が来るとニュースで聞いてもあまり自分事のように考えていなかったが、今回の発表を通していつ大きな地震が来るかわからない、明日があることが当たり前ではないと考えるようになり、まずは家の近くの避難場所を知ることから始めてみようと思った。

海外：環境、教育、戦争といった、それぞれ別のこのよう、根本は全てが繋がって社会問題が生み出されているということに改めて気付かされました。それを目で見て感じて、伝えたいと思ったことを一人一人の言葉や思いで訴えかけていたことが伝わりました。

参加人数 国内：99名 海外：32名 (いずれも関係者・オンライン参加者含む)

協力団体 体験学習プログラム訪問先の方など

